

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 店舗来店者に対する感謝デー

J A 名 しもつけ（栃木県）

1 動機 （経緯）	日頃より利用していただいている地元の組合員・利用者への感謝の気持ちを伝える機会や、支店統廃合等による来店者数の減少対応策として「感謝デー」開催の必要性が高まってきた背景があり、5年前より開催しています。組合員・利用者からの相談へ迅速に対応し、身近で、来店しやすい地域に密着した金融機関の役割を生かし、顧客満足度向上と新規深耕開拓に努めています。
2 概要	店舗へ来店する組合員・利用者へ、日頃利用していただいていることへの感謝を込めて、ささやかなおもてなしや粗品の配布を行い、組合員・利用者から選ばれる店舗づくりを目的として開催する。具体的な取組み内容は以下のとおり。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 実施日 年6回（偶数月の15日前後） 2. 実施内容 <ol style="list-style-type: none"> （1）来店者へ感謝の粗品の配布やおもてなし等（各支店での準備） （2）J A 商品の P R （3）声かけ、情報収集 （4）各キャンペーンの P R 3. 実施方法 <ol style="list-style-type: none"> （1）声かけを行い（日頃の感謝を伝える）、感謝の粗品等をお渡しする。 （2）はっぴを着用し、感謝デーの P R をする。
3 成果 （効果）	平成27年度は、4月、6月、8月、10月、12月、2月の6回開催し、季節等を意識した、各支店独自の取組みを実施しました。開催日時は広報紙等に掲載して周知を図り、店舗一丸となり感謝デーを盛り上げ、来店者に好評な取組みとなりました。
4 今後の予定 （課題）	平成28年度も前年同様の開催日程を予定しており、各商品、キャンペーン等の P R を併せて行う予定です。

